

<<<今号の目次>>>

1. 取組紹介

「積水ハウスグループにおける男性育児休業取得促進の取り組みについて」

2. 最新情報

《地方公共団体等の動き》 13件

■□■1. 取組紹介



「積水ハウスグループにおける男性育児休業取得促進の取り組みについて」

積水ハウスグループでは、2006年に宣言した「人材サステナビリティ」に基づき、働きがいのある職場づくりに向けた施策を推進するとともに、従業員と企業がともに持続可能な成長を実現することができる環境や仕組みをつくり、社会に対して価値を提供し続けることを目指してきました。

その活動の一つとして最近注目を集めているのが、男性の育児休業取得促進の取り組みです。2018年7月に社長の仲井が「男性従業員1か月以上の育児休業完全取得」を宣言し、その2か月後の9月には「イクメン休業」制度の運用を開始しました。

「イクメン休業」の取得対象者は3歳未満の子を持つ男女従業員とし、最初の1か月間を有給、諸事情に合わせ最大4回の分割取得も可能にしています。なお、1か月の休業が賞与や退職金の算定、昇給昇格に影響を与えることはありません。

このように、トップ自らが強く取得促進するとともに、経済的不安や物理的な取得のしにくさを解消し、さらには様々な取得サポートツールの整備や意識改革を進めることで、2019年2月以降（2018年9月から2019年1月までは完全取得のための準備期間）に取得期限を迎えた男性従業員（2020年3月末現在で497名）については、全員が1か月以上の育児休業を取得しています。

取得完了者及びその配偶者には、取得後アンケートに回答してもらっています。取得者本人の声として、「妻への感謝の念が深まった」、「子どもとの距離が縮まった」などといった声とともに、仕事面においても、チーム対応や仲間への信頼、コミュニケーションの大切さなどへの気づきの声が多く挙げられています。さらには、不在期間中の仕事を任せることで人材育成に繋がったり、業務の効率化や改善ができたという効果もありました。

今後もこれらの活動を継続することで、まずは男性の育児休業取得のハードルの解消に努め、次は取得者全員が仕事を気にせず育児家事に専念できるよう「休業の質」の向上に注力したいと考えています。

【会社概要】

- ・会社名：積水ハウス株式会社
- ・事業内容：戸建住宅や賃貸住宅、医療介護施設の請負および設計・施工、マンション分譲、住宅の増改築等
- ・所在地：大阪市北区大淀中 1-1-88 梅田スカイビルタワーイースト
- ・従業員数：16,161 人（2020 年 4 月 1 日現在）

■□■ 2. 最新情報 ■□■

《地方公共団体の動き》

【北海道】 苫小牧市

あなたの会社を表彰します！～第 3 回ワークライフバランス等企業表彰～（2020 年 5 月）
→「仕事と家庭等が両立できる」「性別やライフステージを超え、いきいきと働き続けることができる」職場の実現に向けて、独自の取組やチャレンジをしている企業等を、苫小牧市が表彰いたします。あなたの会社の先進的チャレンジを、ぜひ教えてください！

<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/shisei/danjobyodo/worklife/boshu2020.html>

【山形県】

令和元年度ワーク・ライフ・バランス、男女共同参画および女性活躍に関する県民意識・企業実態調査結果について（2020 年 4 月）

→本県のワーク・ライフ・バランス、男女共同参画（DV 予防含む）及び女性活躍に関する県民の意識や考え方のほか、企業の実態やニーズを幅広く把握し、今後の県施策の企画・立案等の基礎資料とすることなどを目的として実施した標記調査結果について、お知らせします。

<https://www.pref.yamagata.jp/kenfuku/danjo/wlb/8010003R01-chosakekka.html>

【福島県】

イクボス宣言してみませんか！（2020 年 5 月）

→福島県では、働きやすい職場環境づくりをさらに推進するため、部下のワーク・ライフ・バランスを応援する事業所からの「イクボス宣言」を広く募集しています。宣言したことを届出いただきますと、仕事と生活の両立支援を推進している「イクボス宣言」企業として、県がホームページ等で PR いたします。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/32011c/ikubosu.html>

【茨城県】

働き方改革，ワーク・ライフ・バランス企業取組事例（2020 年 5 月）

→業務の効率化等の働き方改革やワーク・ライフ・バランスなど働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる茨城県内企業の取組事例をご紹介します。

<https://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/rosei/rodo/wlb/jirei.html>

【千葉県】船橋市

船橋市ワーク・ライフ・バランス推進企業事例集を作成しました！（2020年4月）

→船橋市では市内企業のワーク・ライフ・バランスの推進を支援し、「働きやすいまち・ふなばし」が実現することを目指しています。このたび、平成31年度ワーク・ライフ・バランス推進事業において、市内でワーク・ライフ・バランス推進に先進的に取り組み、成果を挙げている市内企業について情報収集を行い事例集を作成しました。

<https://www.city.funabashi.lg.jp/jigyoushoukou/004/wlb-jireishu.html>

【新潟県】

冊子「WLB（ワーク・ライフ・バランス）基本の「き」（2020年4月）

→これからワーク・ライフ・バランスの推進に取り組もうとしている企業の経営者・総務人事担当者向けに、取組の必要性や効果、実践手順などを解説した冊子の2020年度版を発行しました。先行して取り組む県内企業の事例の紹介や、関係機関のサポート情報なども紹介していますので、より良い職場づくりにご活用ください！

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/shigototeijyu/1356865528221.html>

【富山県】高岡市

ワーク・ライフ・バランス推進事業所の紹介（2020年5月）

→市では、性別や年齢に関わらず、誰もがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たす一方で、子育て・介護の時間や、家庭、地域、自己啓発等にかかる個人の時間を持てる健康で豊かな生活ができる職場づくりに積極的に取り組む事業所の認定を行っています。

<https://www.city.takaoka.toyama.jp/gender/kurashi/kyodosankaku/work-life/nintei.html>

【福井県】福井市

福井市ワークライフバランス推進企業応援事業のご案内（2020年4月）

→人口減少に伴う労働力人口の減少が顕著になっていく中で、ライフステージやライフスタイルに合った働き方の実現に取り組んでいくことが重要です。企業を支える有能な人材の採用や離職対策のためにも、ワークライフバランスの推進に取り組んでみませんか？

<https://www.city.fukui.lg.jp/sigoto/syoukou/hojo/worklifebalance.html>

【愛知県】名古屋市

働き方改革対応支援事業（令和元年度）事例集（2020年4月）

→令和元年度に、法対応に関する助言を行う専門家の派遣、もしくは企業の生産性向上を図るためにコミュニケーションツールやテレワーク、ITツールの導入などに関する助言をおこなう専門家を派遣し、企業の働き方改革を支援しました。専門家を派遣した市内の中小企

業における課題、専門家の提案による取り組みをまとめた事例集です。

<http://www.city.nagoya.jp/keizai/page/0000127547.html>

【愛知県】豊田市

働き方改革アドバイザー・講師派遣事業（2020年5月）

→従業員の仕事と家庭生活の充実と、事業所の発展を、一体的に進める働き方改革に取り組む事業所を支援するために、専門的知識を有するアドバイザーや講師を無料で派遣します。

<https://www.city.toyota.aichi.jp/jigyousha/kigyoyuchi/1026482/1019972.html>

【京都府】京都市

男女共同参画に関するアンケート」に係る集計結果について（2020年5月）

→この度、京都市では、市民の皆様を対象に実施した「男女共同参画に関するアンケート」の集計結果を取りまとめましたので、お知らせします。（「真のワーク・ライフ・バランスについて」の設問含む）

<https://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000269281.html>

【鳥取県】

ワーク・ライフ・バランスの推進に関する研修等への講師派遣を支援します（2020年4月）

→子育てはもちろん、部下の介護と仕事の両立を応援するイクボス・ファミボスの普及拡大を図るため、県内の企業・団体等が、ワーク・ライフ・バランスの推進に関する研修等（「イクボス・ファミボス養成塾」という。）を実施する際の講師派遣について支援します。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/262161.htm>

【長崎県】

テレワーク導入助成金を創設しました（2020年5月）

→新型コロナウイルス感染拡大によるテレワークに対する関心・需要の高まりを受けて、県内中小企業事業主のテレワーク導入に対する取り組みを支援し、県内中小企業の働き方改革促進と事業継続力の強化を図るため、国の働き方改革推進支援助成金（テレワークコース）等に県独自の上乗せ助成を実施する「テレワーク導入助成金」を創設しました。

<https://www.pref.nagasaki.jp/object/tetsuduki-shinsei/tetsuduki-shinseikankei/439989.html>

【編集後記】

新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の全面解除を経て、季節は夏へと移り変わろうとしています。この数か月、私たちをとりまく生活、仕事などは大きく様変わりしながら過ぎてきました。地域によってかなり状況は違いますが、長い休校が続いた学校もようやく再開の兆しが見え、子どもたちも喜び、親としても一安心です。「stay home」により、在宅勤務が出来たこと、今まででいちばん家で子どもたちと過ごせたことには感謝して、こ

れからも様々な変化に柔軟に対応できる力を身に着けていきたいものです。

このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。
このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/tetsuzuki.html>

バックナンバーはこちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/>